

51年目の総会、若い力で会場に活気



定期総会で岸理事長から委嘱状を受けるリーダーたち
(委嘱者 42 名のうち、当日は代表として 4 名が出席)



ウクライナ避難民支援活動を報告する日本 YMCA 同盟杉野氏(右)
(総会後半の「会員の集い」にオンラインで参加)



定期総会の「リアル」出席者 (このほかオンラインで総会の模様を視聴した会員が大勢いました) 松原職員写す

千葉 YMCA ニュースボード
2022 年 7 月 1 日 第 275 号
<https://www.chibaymca.net/>

世界に連なる定期総会

今年度の千葉 YMCA 定期総会が、6 月 11 日に開催されました。

開会礼拝で岸理事長の説教「折がよくても悪くても」を聴き、ウクライナ避難者支援のために献金を捧げました。

前年度報告・今年度計画などの議事と常議員選出(全員信任)ののち、リーダーへの委嘱状交付を行いました。4 人のリーダーからそれぞれ頼もしい挨拶があり、会場が一気に明るくなりました。

総会後半の会員の集いには、日本の YMCA が欧州の YMCA と協力して取り組んでいるウクライナからの避難民支援の活動について、日本 YMCA 同盟の杉野歌子職員 の報告を聴きました。6 月 6 日現在、来日した避難民のうち 54 組 123 名

の人々を、同盟と各地 YMCA が支援しています。私たちの支援募金 がその役に立つこと、世界平和への一助となることを願いました。

◆ウクライナ避難民支援

・5 月から開始したウクライナ避難者支援募金は、34,576 円のご協力をいただいています(6 月 16 日現在)。

・日本 YMCA 同盟は、5 月 1 日から日本に避難しているウクライナの方々の交流と学びのための場「Ukraine Café HIMAWARI」をオープンしました。5 月 28 日には「日本の生活講座 食べ物編」を開催し 21 名が参加。中には塩と砂糖を見分けるために「塩」という漢字を撮影する方も。

新たな環境での生活はまだ多くの支援が必要です。皆様の継続的なご協力をお願いいたします。

(日本 YMCA 同盟 HP より)

◆夏キャンプの準備が進む

・富士山ネイチャーキャンプを除く、全キャンプが募集開始と同時に定

員となりました。キャンセル待ちの方のため、極力定員を広げ、富士山ネイチャーキャンプも小学 3 年生から参加できるよう変更し、申し込みを受け付けています。(キャンプの増員は感染症対策を考慮して行っています。)

・キャンプに向けてのリーダートレーニングが 6 月 24 日に始まりました。座学トレーニングを経て、一泊リーダートレーニングでは実際のキャンプを体験します。45 名のリーダーがキャンプに向けて準備を進めています。

◆新入会を歓迎します

YMCA は事業を行う法人ですが、同時に会員運動を進める運動体でもあり、その会員となる方を募集しています。詳細はお問い合わせを。

○千葉センター 043-222-3811

○船橋地域デポ 047-425-6366

○千葉市少年自然の家

0475-35-1131

○千葉市千城台みらい小学校アフタースクール 043-236-1701

ニュースボード編集: 青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp